

短期間で地表面を緻密に覆います。

芝生のような刈込み作業がほとんど不要です。※3

省管理！繁茂した後の管理は、年に一回程度の刈込みのみです※2、3

不稔性種子！種子をつけないから広がらない！

クラピア®



品名

クラピア 花色：白K7 ピンクK3 薄いピンクK5 (国内産イワダレソウの改良品種、多年草、冬は枯れ翌春芽ぶく。)

設計価格 税別 (中部地方)

ポット苗 (φ9cmポット) 500円 (1㎡当たり4株植付。2,000円/㎡。40ポット/トレイ。最少販売単位：40ポット)

ミニ苗 (4.5cm角セルトレイ) 200円 (1㎡当たり9株植付。1,800円/㎡。144株/箱。最少販売単位：144株)

特徴

増殖スピードが速い 芝の約10倍の速度で広がる。ポット苗を4～8本/㎡で植えると夏期は約2ヶ月で一面に広がる。繁茂すると、雑草が生えにくい※2

長期間(5～10月)花が咲きます

草刈りの手間が減る 横へ伸びる性質が強く草丈が低いいため、芝草では必要な刈込み作業が少なくて済む。

地表面を緻密に覆い、雑草の侵入を抑える 被覆密度が高く、雑草の侵入を抑えることが出来ます。

劣悪な環境でも育つ 劣悪な土壌でも生育できる。pHは4.5～9.0、ECは20程度でも生育ができる。

土壌流亡を制御 土壌深く根を伸ばすため、法面の緑化に用いた場合、土壌の流亡を防ぐことが出来ます。

人が踏んでも大丈夫 人が立入る場所でも植栽できる。踏まれることで葉が小さくなり、さらに緻密に繁茂する。

望まない場所で増えない 花は咲くが、種子はつけない。植栽した場所以外に広がらない。

被覆例

滋賀県
野州市
工場
植付



H19. 6.23

植付後約2ヶ月 H19. 8.11

関市内
公園
植付

H23. 3.10



植付後 約25日 H23. 4. 3 植付後 約4ヶ月 H23. 7. 17
↑公園の入口なのでかなりの踏圧を受ける箇所です。



植付後 約25日 H23. 4. 3

植付後約4ヶ月 H23. 7. 17

50cmヒッチ植付

クラピア と イワダレソウ の 違い

| 名称 | (品種登録品)クラピア | ヒメイワダレソウ(外来種) |
|-------|----------------------------|-------------------|
| 種類 | 国産イワダレソウの改良品 | |
| 茎葉の長さ | 短い。緻密、横方向に増殖 | (クラピアに比べ)長い |
| 耐候性 | 寒さに強い | |
| 増殖 | 種子で増えない。茎葉の伸長のみ。区切り内でのみの増殖 | 種で増える為、飛散し区域外での増殖 |
| 写真 | 縦への成長が短い | 葉が長い |



K7白

5～10月
花が咲き
続けます



K3ピンク



各務原市内H23.7

| | |
|------------|------------------------------|
| K7 白 | 改良在来種の選抜種 耐病性高めた 不稔性種子 |
| K3 ピンク | 在来種からの選抜種 不稔性種子 |
| K5 薄ピンク | 交雑種 耐寒性品種 花少ない 不稔性種子 |

植付適期

3月中旬～10月初旬。最適期は3～7月。日当たりがよく、水はけのいい場所に植付下さい。日蔭地や水はけの悪い場所は避ける。

植付

除草作業(伐根、土の入れ替え)、硬い場合は土壌耕転(深さ15cm程度)を行ない、植栽土壌全体に施肥ください。化成肥料(8:8:8程度)を20～30g/㎡全面的に散布ください。表面散布よりも苗底に50g/㎡程度施肥下さい。(元々の土壌が栄養分が全くないう場合は、緩効性肥料を50g/㎡、散布下さい。)植栽前にクラピアに水を与えてください。植穴を掘り、(ポット苗の場合 4株/㎡)、クラピアを植えてください。植付け後、しっかりと踏みつけてください。植栽後は、土とクラピアに十分水をかけてください。

管理 植付直後

2週間程度毎日水やりをしてください。初年度はクラピアが全面被覆するまで、雑草を抜いてください。クラピアが被覆すると雑草は生えにくくなります。

2年目以降

病害虫・雑草を防ぎ、植込み地から外への茎葉の伸長を防ぐ為、(年に1回程度の)刈込みをおすすめします。
3月下旬から4月、芽ぶきの前に上部の枯れた部分の刈込みをお薦めします。施肥は現場状況により化成肥料(8:8:8)程度を20～30g/㎡散布下さい。クラピアが被覆した後は雑草は出にくいですが、必要により除草剤はアージラン液剤、ナブ乳剤をご使用下さい。

採用実績

岐阜県 岐阜土木事務所 岐阜農林事務所 岐阜市役所 関市役所 岐阜県浄水事業センター 多治見市役所 富加町役場

注意

※1 植付時期、土壌条件などによって違ってきます。 ※2 雑草はクラピアが被覆すると出にくいですが、必要により除草下さい。
※3 植込地内から、その外側へ伸びていく茎葉の刈込みは必要です。

生産者 株式会社グリーンプロデュース 販売者 株式会社常川グリーン

詳しくはお問い合わせ下さい。電話058-246-8676

更新20260105